

「竹島の日」記念式典 竹島・北方領土返還要求運動県民大会

日 時 平成28年2月22日（月）13：30～15：50

会 場 島根県立武道館 道場 （松江市内中原町52）

主 催

島根県 ／ 島根県議会 ／ 竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議

◇ 「竹島の日」記念式典

○ 主催者あいさつ

島根県知事

竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議会長（島根県議会議長）

○ 来賓あいさつ

○ 感謝状の贈呈（別紙参照）

○ 竹島領土権確立隠岐期成同盟会副会長あいさつ

《休憩》 (10分)

○ 講演会

(1) ^{たかい}高井 ^{すすむ}晋 氏

笹川平和財団 海洋政策研究所 島嶼資料センター 特別研究員
内閣官房 領土・主権をめぐる内外発信に関する有識者懇談会 委員

演題「竹島問題に関する発信継続の意義と重要性」

(2) ^{しもじょう}下 條 ^{まさお}正男 氏

拓殖大学国際学部教授
島根県竹島問題研究顧問

演題「国家主権と歴史認識問題 - 今、何が問題なのか - 」

《講師プロフィール》

○ 高井 晋 氏

笹川平和財団 海洋政策研究所 島嶼資料センター 特別研究員
内閣官房 領土・主権をめぐる内外発信に関する有識者懇談会 委員

昭和 18(1943)年 岡山県生まれ。昭和 49(1974)年に青山学院大学大学院法学研究科 博士課程単位取得後、防衛庁（現防衛省）の防衛研究所助手、研究室長、図書館長を経て平成 18(2006)年に退官。この間、ロンドン大学キングズカレッジ大学院で「防衛学の法的側面」の研究に従事。現在、防衛法学会理事長、日本安全保障戦略研究所長、内閣官房「領土・主権をめぐる内外発信に関する有識者懇談会」委員、東京都市大学講師(国際法)、笹川平和財団特別研究員。

単著に『国連安全保障法序説』（内外出版）、『国連と安全保障の国際法』（内外出版）、『パワーポイント国際法』（内外出版）等。その他に国際安全保障法、国際海洋法、国際航空宇宙法に関する論文多数。

○ 下條 正男 氏

拓殖大学国際学部教授
島根県竹島問題研究顧問

昭和 25(1950)年長野県生まれ。國學院大學大学院博士課程修了。昭和 58(1983)年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、平成 10(1998)年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、平成 12(2000)年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、現在に至る。

専攻は日本史。島根県竹島問題研究顧問、第 1 期、第 2 期及び第 3 期竹島問題研究会座長。著書に『日韓・歴史克服への道』（展転社）、『竹島は日韓どちらのものか』（文春新書）等。



メ モ 欄

